

投稿日 2018/10/01 この記事は更新から6年経過しています

スプリント運営ガイド

プロダクトマネージャ

役割

プロダクトオーナーは、プロダクトマネージャ+αの役割をもつといわれています。受託開発の場合、ステレオタイプなプロダクトオーナーの役割を受託側におくことが難しいので、あえてプロダクトマネージャと呼ぶことにします。


工程に区切られた内側でイテレーション開発をおこなうと、セーフティーリードが必要なので、スケジューリングしてみると、たいていの場合顧客との合意事項がある前に、ストーリーの実装をすすめる必要に迫られることになります。このとき、先行して作るものが無駄にならないよう、ホットスポットを見つけ出し、OCPの原則を保って設計しチームに実装させる役割がプロダクトマネージャです。

1 2 3 4 **5** 6 7 8 9


[/* Recommend */](#)

「アジャイル・スクラム」のおすすめ記事はこちら

この記事に関連する記事もお読みください。

 アジャイル・スクラム


ゼロから始めるスクラムによる受託開発

2020/04/28  6


 アジャイル・スクラム

Azure Boardsを使用したスクラム実践例


2019/03/28  3

 アジャイル・スクラム

スプリントの見通し確認ガイド

2019/02/13  1

最近投稿された記事も用意しました。

 Generative AI（生成AI）

 アジャイル・スクラム

 アジャイル

Cookie利用について

社内AIチャット：『TIS AIChatLab』の技術スタック公開

2024/11/08  42

ゼロから始めるスクラムによる受託開発

2020/04/28  6

多点見積りとスケジューリングの実践

2019/09/27  1

「アジャイル・スクラム」で最も読まれている記事を以下にまとめています。



アジャイル・スクラム

ワーキングアグリーメント

2018/10/01  4



アジャイル・スクラム

スプリント運営ガイド

2018/10/01  0



Generative AI（生成AI）

社内AIチャット：『TIS AIChatLab』の技術スタック公開

2024/11/08  42